第 41 回日本 TDM 学会・学術大会 プログラム

○を付したコンテンツは後日 OnDemand 配信予定

2025 年 7 月 26 日 (土)

大会長講演

C-1 ○ 大会概要 (第 1 会場) 9:10 ~ 9:25 7 月 26 日

TDM x DX で織り成す医療情報社会

大会長 池田 賢二 (大阪大学大学院薬学研究科医療薬学分野・教授)

理事長講演

C-2 ○ 理事長講演 (第 1 会場) 9:25 ~ 9:45 7 月 26 日

座長：池田 賢二 (大阪大学大学院薬学研究科医療薬学分野・教授)

日本 TDM 学会の活動

一般社団法人日本 TDM 学会 理事長 菅原 満
(北海道大学大学院薬学研究院 薬物動態解析学研究室・教授)

特別講演

C-3 ○ 特別講演 1 (第 1 会場) 10:10 ~ 11:40 7 月 26 日

座長：島本 裕子 (国立循環器病研究センター薬剤部・主任薬剤師)

医療へのデジタルツインの活用展望

朔 啓太 (国立循環器病研究センター 循環動態制御部 /
バイオデジタルツイン研究部・室長 / 特任部長)

教育講演

C-7 ○ 教育講演 1 (第 1 会場) 13:10 ~ 14:10 7 月 26 日

座長：加藤 隆児 (大阪医科薬科大学薬学部 薬物治療学 I 研究室・教授)

数理モデルと AI を活用したファーマコメトリクスの進化と

デジタルツインの役割

辻 泰弘 (日本大学薬学部臨床薬物動態学研究室・教授)

シンポジウム

C-4 ○ シンポジウム 1 (第 2 会場) 10:10 ~ 11:40 7 月 26 日

遊離型および組織中濃度に基づいた TDM を考える

オーガナイザー：

尾田 一貴 (熊本大学病院薬剤部・薬剤師)

座長：

榎屋 友幸 (鈴鹿医療科学大学薬学部 医薬品情報学研究室・准教授)

唾液中濃度に基づく抗 MRSA 薬 TDM の検討

辻 泰弘 (日本大学薬学部臨床薬物動態学研究室・教授)

活性代謝物の遊離型濃度に基づく TDM の検討

田中 遼大 (大分大学医学部附属病院薬剤部・准教授/薬剤師)

クリアランス理論からどこまで遊離形濃度に迫れるか？

平井 利典 (東京科学大学病院薬剤部・准教授)

テイコプラニンの遊離型濃度測定系の確立

埜越 崇範 (広島大学病院薬剤部・助教)

脳脊髄液中の抗悪性腫瘍薬濃度に基づく TDM の検討

吉川 直樹 (宮崎大学医学部附属病院 薬剤部・薬剤部長補佐)

C-10 ○ シンポジウム 2 (第 2 会場) 15:00 ~ 16:30 7 月 26 日

TDM x Dx が拓く新しい免疫抑制療法

オーガナイザー：

増田 智先 (姫路獨協大学薬学部医療薬剤学研究室・教授/薬剤師)

座長：

増田 智先 (姫路獨協大学薬学部医療薬剤学研究室・教授/薬剤師)

竹内 裕紀 (東京医科大学病院薬剤部・薬剤部長)

免疫抑制薬の TDM における新しい変動要因

吉川 直樹 (宮崎大学医学部附属病院 薬剤部・薬剤部長補佐)

免疫抑制薬の適正使用を目指した臨床研究

平井 利典 (東京科学大学病院薬剤部・准教授)

ミコフェノール酸の TDM と AUC 算出ソフトの開発

三浦 昌朋 (秋田大学大学院医学系研究科 薬物動態学講座・教授)

C-9 ○ 国際交流シンポジウム

JSTDM-IATDMCT YS Joint Symposium 2025 7/26

(第 1 会場) 14:50 ~ 16:20

-Antimicrobial Optimization with TDM: for patients' future-

Organizer and Chair: Ryota Tanaka (Department of Pharmacy, Ohita University Hospital)

Yoshiki Yamamoto (Department of Pharmacy, Sakai City Medical Center)

TDM in the ICU: Optimising Beta-Lactam Therapy Amid Pharmacokinetic Chaos

Indy Sandaradura (Centre for Infectious Diseases and Microbiology, Westmead Hospital,

Clinical Senior Lecturer, University of Sydney, Australia)

Individualize vancomycin dose with support of MIPD

Vu Dinh Hoa (Department of Clinical Pharmacy, Hanoi University of Pharmacy, Vietnam)

Antimicrobial TDM – Level Up Our Fight Against Antimicrobial Resistance

Nathalie Grace Sy Chua (Singapore General Hospital, Singapore)

Optimizing the appropriate use of vancomycin in critically ill patients

- A comprehensive approach to balancing safety and efficacy -

Tomoyuki Ishigo (Department of Hospital Pharmacy,
Sapporo Medical University Hospital)

C-8 ○ 教育セッション 1 (第 2 会場) 13:10 ~ 14:40 7 月 26 日

私にもできる TDM に関連する医療情報を活用した研究

オーガナイザー：

村木 優一 (京都薬科大学 臨床薬剤疫学分野・教授)

座長：

村木 優一 (京都薬科大学 臨床薬剤疫学分野・教授)

浜田 幸宏 (高知大学医学部附属病院薬剤部・教授・薬剤部長)

保険請求情報を用いた TDM の効果と副作用の評価手法

冨瀬 諒 (京都薬科大学臨床薬剤疫学分野・助教)

文献データとモデリング・シミュレーション(M&S)を

活用したファーマコメトリクス研究の展開

丸山 拓実 (高知大学医学部附属病院薬剤部・薬剤師)

医療情報データベースおよびファーマコメトリクスを用いた研究手法

岡田 章 (武蔵野大学 薬学部 レギュラトリーサイエンス研究室・講師)

文献値情報で実施するメタアナリシス分析手法

花井 雄貴 (東邦大学薬学部臨床薬学研究室・講師)

一般講演

O-A 学生優秀演題賞候補演題1 (第3会場) 13:10 ~ 14:25 7月26日

座長：

浦嶋 和也 (JCHO 大阪みなと中央病院 薬剤部・主任薬剤師)

平 大樹 (京都大学医学部附属病院 薬剤部・講師)

O-1 テイコプラニン初期投与設計におけるやせおよび肥満患者に対する最適な負荷投与量の探索

○近藤 昭志^{1,2)}, 尾田 一貴¹⁾, 城野 博史^{1,2)}

1) 熊本大学病院 薬剤部 2) 熊本大学大学院 薬学教育部 臨床薬物動態学分野

O-2 ループス腎炎におけるミコフェノール酸の AUC 推定: PETINIA 測定値の多重線形回帰による LSS

○小川 萌花¹⁾, 小林 昌宏^{2,3)}, 奥 健志⁴⁾, 東野 俊洋⁵⁾, 山岡 邦宏⁴⁾

1) 北里大学大学院薬学研究科 2) 北里大学薬学部薬物動態学 3) 北里大学病院薬剤部 4) 北里大学医学部リウマチ・膠原病内科学 5) 北里大学医学部総合診療医学

O-3 ポリコナゾール経口投与患者における投与初期に認められる薬物血漿中高濃度 ($4 \mu\text{g/mL}$ 以上) に影響を与える要因

○廣田 健一郎¹⁾, 三浦 崇則²⁾, 栗田 浩文²⁾, 澤 正史²⁾, 長谷川 洋一¹⁾

1) 名城大学薬学部 2) 安城更生病院

O-4 内因性メラトニン部分代謝クリアランスを用いた薬物動態予測に向けたカフェインの母集団薬物動態解析

○久田 直毅¹⁾, 五十嵐 俊二¹⁾, 田川 良樹¹⁾, 柴崎 浩美¹⁾, 横川 彰朋¹⁾

1) 東京薬科大学 薬学部 個別化薬物治療学教室

O-11 タクロリムスの臨床体内動態の後方視的解析とベイズ推定の精度改善を目的とする少数採血デザインの開発

○加田 勝也¹⁾, 井出 春佳¹⁾, 釣 浩之²⁾, 小森 紗希子²⁾, 野村 恵子²⁾, 今井千速²⁾, 田口 雅登¹⁾

1) 富山大学薬学部 2) 富山大学医学部

O-B 学生優秀演題賞候補演題2 (第4会場) 13:10 ~ 14:10 7月26日

座長:

安藤 基純 (愛知学院大学薬学部)

山本 和宏 (岡山大学学術研究院医歯薬学域 (薬学系) 臨床基礎統合薬学分野・教授)

O-5 バンコマイシン投与早期の急性腎障害予測モデルの構築: 多施設共同研究による機械学習アプローチ

○飯田 萌子^{1,2)}, 堀田 康弘^{1,2,3)}, 久田 宜範⁴⁾, 長水 正也⁴⁾, 野田 雅人⁵⁾, 都築 香里⁵⁾, 村松 桜子⁶⁾, 水野 知世⁴⁾, 野村 有紀²⁾, 朝倉 宏紀⁴⁾, 河原 昌美⁶⁾, 森下 修行⁴⁾, 近藤 勝弘⁵⁾, 堀田 祐志^{1,2)}, 中村 敦³⁾, 日比 陽子^{1,2)}

1) 名古屋市立大学 大学院医学研究科 臨床薬剤学 2) 名古屋市立大学病院 薬剤部 3) 名古屋市立大学病院 感染制御部 4) 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター 薬剤部 5) 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 薬剤部 6) 愛知学院大学 薬学部 臨床薬学

O-6 全身性エリテマトーデス患者の治療効果に及ぼす血中ヒドロキシクロロキン濃度の個人差要因の解明

○上松 祐貴^{1,2)}, 平井 啓太^{1,2)}, 市川 貴規³⁾, 岸田 大³⁾, 下島 恭弘³⁾, 内藤 隆文^{1,2)}

1) 信州大学大学院総合医理工学研究科 臨床薬理学 2) 信州大学医学部附属病院 薬剤部 3) 信州大学医学部 リウマチ・膠原病内科

O-7 人工心肺施行患者におけるレミゾラムの母集団薬物動態解析

○豊福 眞子¹⁾, 上島 智¹⁾, 井上 基²⁾, 北川 優香¹⁾, 田村 優依¹⁾, 伊藤 柊太¹⁾, 若井 恵里¹⁾, 北川 裕利²⁾, 角本 幹夫¹⁾

1) 立命館大学薬学部 医療薬学研究室 2) 滋賀医科大学 麻酔学講座

O-8 去勢抵抗性前立腺がんに対するエンザルタミドの有効性及び忍容性に関する長期観察研究

○佐々木 友希¹⁾, 坂井 彩華¹⁾, 岩井 千寛¹⁾, 種田 靖久^{1,2)}, 横井 毅²⁾, 塚本 桂³⁾, 水井 貴詞⁴⁾, 米田 尚也⁵⁾, 北市 清幸^{1,2)}

1) 岐阜薬科大学薬物動態学研究室 2) 岐阜薬科大学機能性食品開発学寄附講座 3) 岐阜薬科大学グローバルレギュラトリーサイエンス 4) 岐阜市民病院薬剤部 5) 岐阜市民病院泌尿器科

O-C 若手優秀演題賞候補演題1 (第3会場) 15:10 ~ 16:10 7月26日

座長:

山田 智之 (大阪医科薬科大学病院 薬剤部/医療総合管理部・感染対策室)

榎屋 友幸 (鈴鹿医療科学大学薬学部 医薬品情報学研究室・准教授)

O-9 右前腕、両大腿切断患者におけるバンコマイシン投与に際し、血清シスタチンC測定によるTDMが有用であった1症例

○熊田 拓史¹⁾, 浦嶋 和也¹⁾, 丸山 潔¹⁾, 上野 裕之¹⁾

1) JCHO 大阪みなと中央病院薬剤部

O-10 血液透析患者における CapeOX レジメンの薬物動態・薬理遺伝学的評価と Systematic review に基づいた減量基準の検討

○中野 祐樹¹⁾, 平井 利典²⁾, 西條 尚³⁾, 植松 勇吾⁴⁾, 中島 葉子⁵⁾, 尾崎 智美⁶⁾, 柴田 稜子⁶⁾, 今田 麻子⁶⁾, 成富 一哉⁷⁾, 緒方 文彦⁴⁾, 川崎 直人⁴⁾, 巴山 忠³⁾, 安永 昌史⁷⁾, 多田 和弘⁸⁾, 蓮輪 博嗣¹⁾, 升谷 耕介⁸⁾

1) 福岡県済生会二日市病院 薬剤部 2) 東京科学大学病院 薬剤部 3) 福岡大学 薬学部
臨床分析学 4) 近畿大学 薬学部 公衆衛生学 5) 藤田医科大学病院 小児科 6) 福岡県済
生会二日市病院 腎臓内科 7) 福岡県済生会二日市病院 消化器外科 8) 福岡大学医学部
腎臓・膠原病内科学

O-12 重症/複雑性 MRSA 感染症患者におけるバンコマイシンの急性腎機能障害発症予測に関する検討(第2報):トラフ値と予測 AUC による評価の比較

○関 博行¹⁾, 橋本 直明^{1,2)}, 土岐 浩介^{1,3)}, 本間 真人^{1,3)}

1) 筑波大学附属病院薬剤部 2) 筑波大学附属病院感染症内科 3) 筑波大学大学院医学医
療系

O-D 若手優秀演題賞候補演題2 (第4会場) 15:40 ~ 16:25 7月26日

座長:

辻本 雅之 (京都薬科大学 臨床薬学分野・講師)

山田 孝明 (和歌山県立医科大学薬学部 医療薬剤学研究室・准教授)

O-13 ポサコナゾール投与によるエベロリムスの著明な血中濃度上昇:肝移植患者の1症例

○平井 真智子¹⁾, 梅村 圭祐¹⁾, 片田 佳希¹⁾, 小島 悠輔¹⁾, 石村 裕樹¹⁾, 勝部 友理恵¹⁾, 平 大樹¹⁾, 影山 詔一²⁾, 津田 真弘¹⁾, 中川 俊作¹⁾, 波多野悦朗²⁾, 寺田 智祐¹⁾

1) 京都大学医学部附属病院 薬剤部 2) 京都大学医学部附属病院 肝胆膵・移植外科

O-14 肝胆膵術後の腹腔内感染症患者におけるタゾバクタム/ピペラシリンの薬物動態/薬力学解析

○横山 智士¹⁾, 中川 潤一¹⁾, 石戸 圭之輔²⁾, 上野 桂代¹⁾, 木村 憲央²⁾, 長瀬 勇人²⁾, 若狭 悠介²⁾, 鶴田 覚²⁾, 袴田 健一²⁾, 新岡 丈典^{1,3)}

1) 弘前大学医学部附属病院 薬剤部 2) 弘前大学大学院医学研究科 消化器外科学講座 3) 弘前大学大学院医学研究科 薬剤学講座

O-15 Pharmacodynamics (PD) シミュレーションを用いた腎機能障害患者におけるフェキソフェナジンの適正投与評価

○奥羽 華乃子¹⁾, 池田 賢二¹⁾

1) 大阪大学薬学研究科

スポンサードセミナー

C-5 スポンサーセミナー1 ((株)日立ハイテク)

(第1会場) 12:00 ~ 13:00 (飲食可) 7月26日

座長：鈴木 広道 (筑波大学医学医療系感染症内科学／
筑波大学附属病院感染症内科・感染制御部・検査部)

ICUでの抗菌化学療法におけるTDM:HPLCの活用と課題

橋本 英樹 (日立総合病院 救急集中治療科・感染症科
筑波大学附属病院日立社会連携教育研究センター 感染症内科)

C-6 スポンサーセミナー2 (株式会社島津製作所)

(第2会場) 12:00 ~ 13:00 (飲食可) 7月26日

分離分析法に関する入門知識

C-11 スポンサーセミナー3 (第一三共株式会社)

(第4会場) 14:20 ~ 15:20 7月26日

座長：加藤 隆児 (大阪医科薬科大学薬学部 薬物治療学I研究室・教授)

神経障害性疼痛の薬物療法 ～多職種における薬剤師の役割～

竹屋 泰 (大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻
看護実践開発科学講座 老年看護学教室・教授)

ハンズオンセミナー

C-23 ハンズオンセミナー1 (第6会場) 9:30 ~ 15:30 7月26日

(オプション申し込み制: 要自身のPC持ち込み)

[A] 抗菌薬 TDM ハンズオン: 症例で学ぶ! 抗菌薬 TDM

講師: 潮平 英郎 (昭和薬科大学 臨床薬学研究室)

座長: 眞継 賢一 (関西電力病院 薬剤部)

チューター:

竹内 祐介 (ベルランド総合病院 薬剤部)

小林 和博 (公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院 薬剤部)

松本 裕喜 (大阪医科薬科大学病院 薬剤部/医療総合管理部・感染対策室)

[B] NONMEM ハンズオン:

Phoenix™ NLME による母集団薬物動態モデリング体験

進行: 尾田 一貴 (熊本大学病院薬剤部・薬剤師)

演者: 佐古 兼一 (日本薬科大学 薬学部臨床薬理学分野)

C-24 ハンズオンセミナー2

(オプション申し込み制)

(第5会場) [F] 13:30 ~ 14:20, [G] 14:40 ~ 15:30 7月26日

SHIMADSU 分離分析機器ハンズオン: メンテナンス体験

C-36 スポンサーセミナー簡易ハンズオン ((株)日立ハイテク) 随時

(第7会場) 10:00 ~ 16:00 7月26日

○を付したコンテンツは後日 OnDemand 配信予定

2025年7月27日(日)

特別講演

C-12 ○ 特別講演 2 (第 1 会場) 9:00 ~ 10:30 7 月 27 日

座長：池田 賢二 (大阪大学大学院薬学研究科医療薬学分野・教授)

医療情報共有とデータ利活用に向けた未来のカタチ

武田 理宏 (大阪大学大学院医学系研究科 医療情報学・教授)

シンポジウム

C-14 ○ 共催シンポジウム (日本医療情報学会)

(第 1 会場) 10:40 ~ 12:10 7 月 27 日

多面的な医療情報の共有に向けて

オーガナイザー兼座長：

池田 賢二 (大阪大学大学院薬学研究科医療薬学分野・教授)

武田 理宏 (大阪大学大学院医学系研究科 医療情報学・教授)

医療情報の標準コード運用の現状整理と今後の展望

山下 貴範 (九州大学病院メディカル・インフォメーションセンター・准教授)

デジタルツインの動態学的応用

奥羽 華乃子 (大阪大学大学院薬学研究科医療薬学分野・特任助教)

デジタル活用した薬剤師の臨床介入とデータに基づいた AI 活用

中尾 豊 (株式会社カケハシ・代表取締役社長)

TDM における電子カルテを介した体制整備

鷺見 和之 (岐阜大学医学部附属病院薬剤部・薬剤師)

C-13 ○ シンポジウム 3 (第 2 会場) 9:00 ~ 10:30 7 月 27 日

医療 Dx 時代の TDM を考える

オーガナイザー兼座長：

山本 和宏 (岡山大学学術研究院医歯薬学域 (薬学系) 臨床基礎統合薬学分野・教授)

平 大樹 (京都大学医学部附属病院 薬剤部・講師)

TDM における AI の実装

水野 知行 (Cincinnati Children's Hospital Medical Center)

機械学習を活用した TDM の実践と AI の可能性

小林 昌宏 (北里大学薬学部薬物動態学・准教授)

医療連携デジタルツールの活用と TDM への応用

吉田 優子 (京都大学医学部附属病院 薬剤部・薬剤主任)

バンコマイシンの TDM と医療 Dx

尾田 一貴 (熊本大学病院薬剤部・薬剤師)

C-15 ○ シンポジウム 4 (第 2 会場) 10:40 ~ 12:10 7 月 27 日

TDM 検査精度の実態と薬物治療に対する影響

オーガナイザー兼座長： 谷川原 祐介 (慶應義塾大学 殿町先端研究教育連携スクエア

ファーマコメトリクス・システム薬理学研究室・名誉教授・大学特任教授)

座長： 城野 博史 (熊本大学病院薬剤部・教授)

TDM 精度管理は何故必要なのか

谷川原 祐介 (一般社団法人 TDM 品質管理機構・代表理事)

免疫抑制薬 TDM の精度管理

増田 智先 (姫路獨協大学薬学部医療薬剤学研究室・教授/薬剤師)

抗てんかん薬 TDM の精度管理

山本 和宏 (岡山大学学術研究院医歯薬学域 (薬学系) 臨床基礎統合薬学分野・教授)

LC-MS を用いた院内測定の精度管理

佐藤 紀宏 (東北大学病院薬剤部・助教)

TDM 検査精度の普及・推進に向けた日本臨床化学会の取り組み

城野 博史 (熊本大学病院薬剤部・教授)

C-16 シンポジウム 5 (第 3 会場) 10:40 ~ 12:10 7 月 27 日

今見直そう、

「循環器薬の薬物血中濃度モニタリングに関するガイドライン」

オーガナイザー：

島本 裕子 (国立循環器病研究センター薬剤部・主任薬剤師)

座長：

島本 裕子 (国立循環器病研究センター薬剤部・主任薬剤師)

志賀 剛 (東京慈恵会医科大学臨床薬理学講座・教授)

ジゴキシシンとフレカイニドにより出産に至った胎児性不整脈の症例

－フレカイニド血中濃度の事後解析－

高塚 博一 (千葉大学医学部附属病院薬剤部・)

抗不整脈薬 TDM 症例提示

小田 真司 (松山市民病院薬剤部・薬剤師)

アミオダロンにおける TDM 実施症例

新名主 カオリ (国立循環器病研究センター薬剤部・薬剤師)

「循環器薬の薬物血中濃度モニタリングに関するガイドライン」の

トリセツ－ガイドライン作成の立場から－

志賀 剛 (東京慈恵会医科大学臨床薬理学講座・教授)

C-17 ○ 共催ランチタイムシンポジウム (関西腎と薬剤研究会)

(第 1 会場) 12:30 ~ 14:00 (飲食可) 7 月 27 日

腎機能低下患者にこそ活かそう！薬物動態と TDM の知識

オーガナイザー：

浦嶋 和也 (JCHO 大阪みなと中央病院 薬剤部・主任薬剤師)

林 八恵子 (近江八幡市立総合医療センター 薬剤部・副主任)

座長：

浦嶋 和也 (JCHO 大阪みなと中央病院 薬剤部・主任薬剤師)

吉田 紗理 (大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター 薬局・主任/薬剤師)

Overview ～腎機能低下時の薬物動態変化を学んで、TDM に活用しよう～

辻本 雅之 (京都薬科大学 臨床薬学分野・講師)

腎機能低下患者への薬物動態、TDM を考慮した介入症例 1

～リネゾリド投与症例から考える～

竹腰 雄真 (八尾徳洲会総合病院 薬剤部・薬剤師)

腎機能低下患者への薬物動態、TDM を考慮した介入症例 2

植田 徹 (JCHO 大和郡山病院 薬剤部・薬剤師)

Summary ～腎機能低下症例に TDM を活用するためのコツとポイント～

吉田 拓弥 (特定医療法人仁真会白鷺病院 薬剤科・主任)

C-20 ○ シンポジウム 6 (第 1 会場) 15:30 ～ 16:50 7 月 27 日

小児こそ DX を！臨床での TDM とファーマコメトリクスの活用

オーガナイザー：

島本 裕子 (国立循環器病研究センター薬剤部・主任薬剤師)

座長：

島本 裕子 (国立循環器病研究センター薬剤部・主任薬剤師)

木村 利美 (順天堂大学薬学部臨床薬理学分野・教授・薬剤部長特別補佐)

小児患者での β -ラクタマーゼ阻害剤配合抗菌薬投与最適化のための

ファーマコメトリクスの活用

大仁田 哲修 (島根大学医学部附属病院 薬剤部・薬剤師)

小児患者におけるテイコプラニン PMx の臨床実装に向けた取り組み

山田 孝明 (和歌山県立医科大学薬学部 医療薬剤学研究室・准教授)

新生児・乳児を対象とした PMx の実践と将来展望

田中 遼大 (大分大学医学部附属病院薬剤部・准教授/薬剤師)

C-21 ○ 共催シンポジウム (大阪抗菌薬倶楽部)

(第2会場) 15:20 ~ 16:50 7月27日

感染症領域の TDM 普及を担う若手薬剤師の視点とエビデンス創出

オーガナイザー:

山田 智之 (大阪医科薬科大学病院 薬剤部/医療総合管理部・感染対策室・薬剤師長)

座長:

山田 智之 (大阪医科薬科大学病院 薬剤部/医療総合管理部・感染対策室・薬剤師長)

山本 圭城 (堺市立総合医療センター・薬剤師)

VRCZ の TDM と TDM 教育に関する大阪抗菌薬倶楽部の活動

山本 圭城 (堺市立総合医療センター・薬剤師)

AUC に基づくバンコマイシンの投与設計に対応した

TDM 支援ソフトの開発と新しい科学的根拠の創出

堀田 康弘 (名古屋市立大学 大学院医学研究科 臨床薬理学・講師)

テイコプラニンの TDM と病院薬剤師における TDM の臨床研究

近藤 昭志 (熊本大学病院 薬剤部・薬剤師)

リネゾリドの母集団薬物動態解析と TDM

櫻井 紀宏 (大阪公立大学医学部附属病院 薬剤部・薬剤師)

C-18 ○ ランチタイム教育セッション 2

(第2会場) 12:30 ~ 13:20 (飲食可) 7月27日

座長: 浦嶋 庸子 (大阪大谷大学薬学部 臨床薬理学講座・講師)

TDM を始める予備知識

前田 真一郎 (大阪大学大学院薬学研究科・臨床薬理学分野・講師)

C-19 ○ 教育セッション 3 (第 2 会場) 13:30 ~ 14:50 7 月 27 日

TDM を始めたい方必見！若手研究者による TDM の基本と実践、

時々失敗

オーガナイザー：

浦嶋 庸子 (大阪大谷大学薬学部 臨床薬剤学講座・講師)

座長：

浦嶋 庸子 (大阪大谷大学薬学部 臨床薬剤学講座・講師)

横山 雄太 (慶應義塾大学薬学部 医療薬学・社会連携センター 医療薬学部門・専任講師)

感染症領域での PK/PD を活用した TDM の基本と実践

横山 雄太 (慶應義塾大学薬学部 医療薬学・社会連携センター
医療薬学部門・専任講師)

小児領域の TDM

齊藤 順平 (国立成育医療研究センター薬剤部・薬剤師)

免疫抑制薬の TDM

系原 光太郎 (神戸大学医学部附属病院薬剤部・助教)

医療ビッグデータ解析

八木 達也 (浜松医科大学医学部附属病院薬剤部・副薬剤部長)

C-22 症例カンファレンス (第 4 会場) 15:20 ~ 16:50 7 月 27 日

[H] 慣れない薬の TDM で迷ったら～初学者も参加して

症例検討で経験を共有しよう～

オーガナイザー兼座長：

吉田 紗里 (大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター 薬局・主任/薬剤師)

座長：

浦田 元樹 (社会医療法人寿楽会 大野記念病院 薬剤部・薬剤部長)

ポリコナゾールの症例検討

松本 裕喜 (大阪医科薬科大学病院薬剤部・薬剤師)

テイコプラニンの症例検討

松田 翔平 (中国労災病院 薬剤部・薬剤副部長)

一般講演

O-E 優秀演題賞候補演題-1 (第4会場) 10:35 ~ 12:20 7月27日

座長：

田中 遼大 (大分大学医学部附属病院薬剤部・准教授/薬剤師)

辻 泰弘 (日本大学薬学部臨床薬物動態学研究室)

O-16 肝細胞癌患者におけるレンバチニブが OATP1B 活性に与える影響の評価

○白岩 健¹⁾, 末繁 嘉朗¹⁾, 田中 遼大¹⁾, 鈴木 陽介²⁾, 小田 絢子²⁾, 佐藤 春輝²⁾, 遠山 大樹²⁾, 安部 博宣¹⁾, 龍田 涼佑¹⁾, 大野 恵子²⁾, 伊東 弘樹¹⁾

1)大分大学医学部附属病院 薬剤部 2)明治薬科大学 薬剤情報解析学研究室

O-17 造血器疾患患者におけるポサコナゾールの血中濃度に影響を与える因子の解析～薬剤肝代謝率と遺伝子多型の影響～

○安井 友佳子^{1,2)}, 岡山 裕介³⁾, 久野 雅智⁴⁾, 康 秀男⁵⁾, 柴多 渉²⁾, 掛屋 弘²⁾, 安井 裕之⁶⁾

1)大阪医科薬科大学薬学部臨床薬学教育研究センター2)大阪公立大学大学院医学研究科 臨床感染制御学 3)社会医療法人若弘会若草第一病院 血液内科 4)大阪公立大学大学院医学研究科 血液腫瘍制御学 5)大阪公立大学大学院医学研究科 産業医学教室 6)京都薬科大学 代謝分析学分野

O-18 母集団薬物動態－薬力学シミュレーションに基づく透析患者における Ceftriaxone 適正用法の探索

○土肥 麻貴子¹⁾, 堀田 拓海²⁾, 福島 恵造²⁾, 西岡 弘晶³⁾, 橋田 亨^{1,2)}, 杉岡 信幸²⁾, 室井 延之¹⁾

1)神戸市立医療センター中央市民病院薬剤部 2)神戸学院大学薬学部 3)神戸市立医療センター中央市民病院総合内科

O-19 母集団薬物動態解析と機械学習を組み合わせたバンコマイシンのトラフ値および AUC 予測モデルの構築

○堀田 康弘^{1,2,3)}, 宮本 武門¹⁾, 飯田 萌子^{1,2)}, 野田 雅人⁴⁾, 早川 智章^{1,2,3)}, 大橋 一輝^{2,3)}, 長水 正也⁵⁾, 村松 桜子⁶⁾, 朝岡 みなみ^{1,2)}, 和知野 千春^{1,4)}, 加藤 秀紀^{1,2)}, 三村 佳久^{1,2)}, 河原 昌美⁶⁾, 近藤 勝弘^{1,4)}, 堀田 祐志^{1,2)}, 中村 敦³⁾, 日比 陽子^{1,2)}

1) 名古屋市立大学 大学院医学研究科 臨床薬理学 2) 名古屋市立大学病院 薬剤部 3) 名古屋市立大学病院 感染制御部 4) 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 薬剤部 5) 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター 薬剤部 6) 愛知学院大学 薬学部 臨床薬学講座

O-20 静脈血栓塞栓症を発症したがん患者における直接経口抗凝固薬エドキサバンの PK/PD 解析に関する多施設前向き共同研究

○野田 哲史^{1,2)}, 福井 里佳^{2,3)}, 塩山 渉⁴⁾, 上島 智¹⁾, 田淵 陽平³⁾, 平大樹⁵⁾, 佐藤 裕紀⁵⁾, 渡邊 愛未⁵⁾, 有福 萌波⁵⁾, 山下 侑吾⁶⁾, 尾野 亘⁶⁾, 中川 義久⁴⁾, 寺田 智祐⁵⁾, 桂 敏也¹⁾, 森田 真也^{2,3)}

1) 立命館大学 薬学部 2) 滋賀医科大学薬物治療学講座 3) 滋賀医科大学医学部附属病院薬剤部 4) 滋賀医科大学内科学講座 (循環器内科) 5) 京都大学医学部附属病院薬剤部 6) 京都大学医学部附属病院循環器内科

O-21 バンコマイシン塩酸塩注射薬とゲンタマイシン硫酸塩注射薬併用症例において厳格なゲンタマイシン TDM 下での急性腎障害発症に関するバンコマイシン AUC 値の予備的検討

○中山 裕一¹⁾, 中村 喜次²⁾, 田中 昌代¹⁾

1) NTT 東日本関東病院 薬剤部 2) 千葉西総合病院 心臓血管外科

O-22 Prospective validation of a nomogram for determining the optimal dose of lamotrigine for augmentation therapy in patients with treatment-resistant depressive disorder

○鈴木 毅¹⁾, 永井 五洋²⁾, 三原 一雄^{2,3)}, 友利 陽子²⁾, 香川 祥子²⁾, 中村 明文²⁾, 根本 健二²⁾, 近藤 毅²⁾

1) 琉球大学病院薬剤部 2) 琉球大学大学院医学研究科精神病態医学講座 3) 宇治おうばく病院

O-F 一般演題(口頭)(第4会場) 13:45 ~ 14:30 7月27日

座長:

村木 優一(京都薬科大学 臨床薬剤疫学分野・教授)

浜田 幸宏(高知大学医学部附属病院薬剤部・教授・薬剤部長)

O-23 健康成人単回投与試験におけるリネゾリドおよび代謝物 PNU-142586 の薬物動態解析

○青山 隆彦¹⁾, 鷺見 栞里¹⁾, 矢作 彩¹⁾, 黒崎 史大¹⁾, 及川 直毅²⁾, 川筋 仁史³⁾, 内山 武人²⁾, 山本 善裕³⁾, 辻 泰弘¹⁾

1) 日本大学薬学部臨床薬物動態学研究室 2) 日本大学薬学部医薬品化学研究室 3) 富山大学学術研究部医学系感染症学講座

O-24 分子インプリントカーボンペーストを用いた使い捨てバンコマイシンセンサによる実試料測定

○吉見 靖男¹⁾, 平田 碧生¹⁾, 三本木 翔瑛¹⁾, 大塚 璃空¹⁾, 外山 滋¹⁾, 齋藤 健一²⁾

1) 芝浦工業大学化学工学研究室 2) 埼玉医科大学総合医療センター薬剤部

O-25 R 及び nlmixr2 パッケージを用いたバンコマイシン母集団薬物動態モデルの構築

○小林 宇太郎¹⁾, 佐藤 史織¹⁾, 陸丸 幹男¹⁾

1) 大分市医師会立アルメイダ病院薬剤部

一般ポスター演題 26日 10:00～27日 16:00 掲示

P-A 学生演題賞候補演題奇数 (ポスター) (2階ポスター掲示場)

示説時間 26日 12:30-13:30

P-1 先天性サイトメガロウイルス感染患児を対象としたガンシクロビルの Exposure-Response 解析

○鈴木 そら¹⁾, 里 加代子²⁾, 青山 隆彦¹⁾, 尾上 知佳¹⁾, 飯田 理文^{1,3)}, 北原 隆志⁴⁾, 辻 泰弘¹⁾

1) 日本大学薬学部臨床薬物動態学研究室 2) 長崎大学病院薬剤部 3) 横浜薬科大学臨床薬理学研究室 4) 山口大学医学部附属病院薬剤部

P-3 経腸栄養剤がラットの血漿中ゾニサミド濃度におよぼす影響

○荒井 佳誉¹⁾, 浦嶋 庸子¹⁾, 今澤 裕輔¹⁾, 合志 発富男¹⁾, 山崎 愛梨¹⁾, 浦嶋 和也²⁾, 山田 智之³⁾, 倉地 果純³⁾, 西原 雅美³⁾, 芦田 明³⁾, 梅本 知輝¹⁾, 小畑 友紀雄¹⁾

1) 大阪大谷大学薬学部 2) JCHO 大阪みなと中央病院 薬剤部 3) 大阪医科薬科大学病院 薬剤部

P-5 Sawchuk-Zaske 法及び解析ソフトを用いた 2 点採血での therapeutic drug monitoring に基づく血漿中 Vancomycin 濃度予測精度評価

○石田 光稀¹⁾, 三浦 基靖¹⁾, 須山 由佳子²⁾, 中村 貴佳¹⁾, 河本 小百合¹⁾, 柏倉 康治¹⁾, 内田 信也¹⁾

1) 静岡県立大学薬学部実践薬学分野 2) 静岡県立総合病院薬剤部

P-7 ECMO 施行中の難治性心原性ショック患者におけるフェンタニルの生理学的薬物速度論モデルの確立

○東方 里穂¹⁾, 種田 靖久^{1,3)}, 小椋 友菜¹⁾, 谷知 航¹⁾, 田中 裕也²⁾, 横井 毅³⁾, 宇佐美 英績²⁾, 北市 清幸^{1,3)}

1) 岐阜薬科大学薬物動態学研究室 2) 大垣市民病院薬剤部 3) 岐阜薬科大学機能性食品開発学寄附講座

P-B 学生演題賞候補演題偶数 (ポスター) (2階ポスター掲示場) ~

示説時間 26日 13:30-14:30

P-2 Caco-2 単層細胞膜におけるレベチラセタムの透過性に対する半固形経腸栄養剤中の増粘剤の影響

○澤田 萌々¹⁾, 浦嶋 庸子¹⁾, 今澤 裕輔¹⁾, 合志 発富男¹⁾, 山崎 愛梨¹⁾, 浦嶋 和也²⁾, 山田 智之³⁾, 倉地 果純³⁾, 西原 雅美³⁾, 芦田 明³⁾, 梅本 知輝¹⁾, 小畑 友紀雄¹⁾

1)大阪大谷大学薬学部 臨床薬剤学講座 2)JCHO 大阪みなと中央病院薬剤部 3)大阪医科大学薬科大学病院薬剤部

P-4 母集団薬物動態解析を活用した小児肝移植患者におけるエベロリムス維持用量の検討

○小迫 千花¹⁾, 唐 寧佳²⁾, 前田 真一郎^{2,3)}, 奥田 真弘^{2,3)}

1)大阪大学薬学部 2)大阪大学大学院薬学研究科 3)大阪大学医学部附属病院薬剤部

P-6 成人肝移植患者におけるタクロリムス累積曝露の腎障害に対する母集団薬物動態/薬力学解析

○唐 寧佳¹⁾, 前田 真一郎^{1,2)}, 奥田 真弘^{1,2)}

1)大阪大学大学院薬学研究科 2)大阪大学医学部附属病院薬剤部

P-8 クロザピン誘発特異体質性副反応発症機序の解明と早期発症バイオマーカーの検討

○鈴木 慈奈¹⁾, 野田 拓誠¹⁾, 浦嶋 和也¹⁾, 水口 芹奈¹⁾, 藤本 亜弓¹⁾, 木谷 文香¹⁾, 田村 真由子¹⁾, 田中 早織¹⁾, 幸田 祐佳¹⁾, 加藤 隆児¹⁾

1)大阪医科薬科大学 薬学部 薬物治療学 I 研究室

P-C 一般演題奇数 (ポスター) (2階ポスター掲示場) ~

示説時間 27日 12:30-13:30

P-9 持続局所抗菌薬灌流療法に対し使用されるゲンタマイシンの治療薬物モニタリング実施状況の調査

○横尾 卓也¹⁾, 花井 雄貴²⁾, 磯田 凌¹⁾, 山浦 美咲¹⁾, 大谷 真理子¹⁾, 西村 功史¹⁾, 大久保 諒¹⁾, 坂本 真紀¹⁾, 松本 高広¹⁾

1) 東邦大学医療センター大森病院薬剤部 2) 東邦大学薬学部臨床薬学研究室

P-11 表面増強ラマン散乱による迅速な血漿中カフェイン同定法の開発と中毒診断への応用に向けた検討

○安藤 基純¹⁾, 園田 凌太郎¹⁾, 渡邊 法男¹⁾, 河原 昌美¹⁾

1) 愛知学院大学薬学部

P-13 ポサコナゾール誘発性の偽アルドステロン症(第2報): 血中ポサコナゾール濃度モニタリング

○橋本 直明^{1,2)}, 大平 千陽¹⁾, 井坂 由佳¹⁾, 土岐 浩介¹⁾, 佐々木 裕哉³⁾, 栗田 尚樹³⁾, 坂田 麻実子³⁾, 本間 真人¹⁾

1) 筑波大学附属病院 薬剤部 2) 筑波大学附属病院 感染症内科 3) 筑波大学附属病院 血液内科

P-15 急性フェノバルビタール中毒に対し、尿アルカリ化・血液透析・活性炭反復投与の併用が奏功した1例

○島田 英佳¹⁾, 松本 裕喜¹⁾, 山田 智之¹⁾, 柿迫 大樹¹⁾, 畠山 淳司²⁾, 西原 雅美¹⁾, 芦田 明¹⁾

1) 大阪医科薬科大学病院薬剤部 2) 大阪医科薬科大学救急医学教室

P-D 一般演題偶数 (ポスター) (2階ポスター掲示場)

示説時間 27日 13:30-14:30

P-10 LC-MS/MS による DPD 欠損アッセイの性能評価

○佐野 珠世¹⁾, 小栗 将照¹⁾, PETIT Julia²⁾, LEVI Mikael²⁾, 箕畑 俊和¹⁾

1) 島津製作所分析計測事業部 2) Alsachim SAS, Illkirch, France

P-12 新生児が呈した代謝性アルカローシスより母親のトラセミド自己内服が疑われた一例

○橋本 真梨¹⁾, 北廣 優実¹⁾, 尊田 有香子¹⁾, 八木 美樹¹⁾, 糸原 光太郎¹⁾, 城戸 拓海²⁾, 藤岡 一路²⁾, 今福 仁美³⁾, 大村 友博¹⁾, 矢野 育子¹⁾

1) 神戸大学医学部附属病院薬剤部 2) 神戸大学医学部附属病院小児科 3) 神戸大学医学部附属病院産科婦人科

P-14 解析ソフトを用いた血漿中 Vancomycin トラフ濃度 1 点による 2 回目 Therapeutic drug monitoring 時の血漿中 Vancomycin 濃度予測精度評価

○三浦 基靖¹⁾, 須山 由佳子²⁾, 荒井 唯花¹⁾, 河本 小百合¹⁾, 柏倉 康治¹⁾, 内田 信也¹⁾

1) 静岡県立大学薬学部実践薬学分野 2) 静岡県立総合病院薬剤部

P-16 時間外業務におけるバンコマイシン初期投与設計の適正化に向けた取り組み

○藤田 浩平¹⁾, 糸原 光太郎¹⁾, 山本 和宏^{1,2)}, 荻原 孝史¹⁾, 谷口 貴子¹⁾, 山口 慶子¹⁾, 宇田 篤史¹⁾, 大村 友博¹⁾, 矢野 育子¹⁾

1) 神戸大学医学部附属病院 薬剤部 2) 岡山大学学術研究院医歯薬学域 (薬学系) 臨床基礎統合薬学分野

ハンズオンセミナー

C-23 ハンズオンセミナー1 (第6会場) 9:30 ~ 15:30 7月27日

(オプション申し込み制: C, E は要自身のPC持ち込み)

[C] 抗菌薬 TDM ハンズオン: 症例で学ぶ! 抗菌薬 TDM

講師: 潮平 英郎 (昭和薬科大学 臨床薬学研究室)

座長: 眞継 賢一 (関西電力病院 薬剤部)

チューター:

竹内 祐介 (ベルランド総合病院 薬剤部)

小林 和博 (公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院 薬剤部)

松本 裕喜 (大阪医科薬科大学病院 薬剤部/医療総合管理部・感染対策室)

[D] エキスパートに聞く TDM の実際(付随トークイベント)

進行: 尾田 一貴 (熊本大学病院 薬剤部)

パネリスト:

山田 智之 (大阪医科薬科大学病院 薬剤部/医療総合管理部・感染対策室)

鈴木 義紀 (宮城県立がんセンター 薬剤部/感染対策室)

齊藤 順平 (国立成育医療研究センター 薬剤部)

石郷 友之 (札幌医科大学病院 薬剤部)

[E] NONMEM ハンズオン:

Phoenix™ NLME による母集団薬物動態モデリング体験

進行: 尾田 一貴 (熊本大学病院薬剤部・薬剤師)

演者: 佐古 兼一 (日本薬科大学 薬学部臨床薬理学分野)

C-36 スポンサーセミナー簡易ハンズオン ((株)日立ハイテック) 随時

(第7会場) 10:00 ~ 16:00 7月27日

2025/5/12 修正